

平成 30 年度 第 2 回高知県健康づくり推進協議会 議事録要旨

- 1 【日時】平成 31 年 2 月 22 日（金） 18:30～20:30
- 2 【場所】高知県庁 2 階 第二応接室
- 3 【出席者】協議会委員 14 名（4 名欠席）、代理出席 1 名
事務局 7 名、オブザーバー 2 名

4 協議事項

- (1) 第 4 期よさこい健康プラン 21 の指標項目と各項目のモニタリング指標について
- (2) 各専門部会について
- (3) 平成 30 年度の取り組みについて
- (4) 平成 31 年度の取り組みについて
- (5) その他

5 議事の経過の概要

会長の議事進行により、各議題について事務局の説明を受け、協議が行われた。

議題（1）第 4 期よさこい健康プラン 21 の指標項目と各項目のモニタリング指標について

事務局より、第 4 期よさこい健康プラン 21 の指標項目と各項目のモニタリング指標について説明を行った。

質疑なし

議題（2）各専門部会について

事務局より、平成 30 年度の各専門部会の取り組みについて説明を行った。

質疑なし

議題（3）平成 30 年度の取り組みについて

・事務局より、平成 30 年度の取り組みについて説明を行った。

【質疑等】

①子どもの頃からの健康的な生活習慣の定着について

・委員より、副読本改定メンバーについて質問があり、事務局より、小学校教諭 3 名、中学校栄養教諭 1 名、小学校養護教諭 1 名の計 5 名である旨を回答した。

②働きざかりの健康づくりの推進について

・委員より、「こうち健康企業プロジェクト」について、企業の従業員数の規模がエントリー要件に含まれているかとの質問があり、事務局より、規模については要件に含めておらず、健康宣言の社内外への発信等エントリー必須項目を満たしており、独自性のある特徴的な取り組みをしている企業を表彰するものである旨を回答した。

・委員より、テレビ CM のターゲットについての質問があり、事務局より、働きざかりの男性をターゲットとしており、家にいて CM を見ていただける時間帯を設定して放送している旨を回答した。

・委員より、健康パスポート事業の今後のねらいについて、健康づくりの維持・定着の次の段階への方向性はあるかとの質問があり、事務局より、次年度は、健康づくりが定着している健康マイスターの方に、健康サポーターとして周囲の方に健康行動を波及していただくことで健康づくりの輪を広げていきたい旨を回答した。

・委員より、安芸福祉保健所においても「チャレンジ表彰」を実施し、職場の健康づくりを推進している旨が紹介された。

③生活習慣病の発症予防と重症化予防対策について

- ・委員より、県の薬剤師会でも高血圧対策の取り組みを進めており、また今後高知家健康づくり支援薬局の県民への周知や健康相談窓口として利用していただけるよう推進していきたい旨が紹介された。

④分野ごとの健康づくりの推進について

質疑なし

議題（４）平成31年度の取り組みについて

- ・事務局より、平成31年度の取り組みについて説明を行った。

【質疑等】

- ・委員より、健康増進法の改正を受けて、受動喫煙防止条例を制定し始めた県があると聞いているが、高知県の方向性はどうかとの質問があり、事務局より、まずは改正法に基づいた取り組み状況の確認を行い、その後必要に応じ検討をしていきたいと考えている旨を回答した。
- ・委員より、重症化予防対策における治療中で重症化リスクの高い方への支援にあたっては、保健と医療での役割分担が必要ではないかとの意見が出され、事務局より、保険者とかかりつけ医との連携推進とあわせて、医療機関での生活指導の充実を図れる支援を行っていきたい旨を回答した。
- ・委員より、糖尿病対策における歯周病対策の重要性について意見が出された。

議題（５）その他

- ・各委員より、事業へのご意見や各団体の取り組み紹介等が報告された。
- ・委員より、健康パスポート事業について、健康づくりへの寄与に関する分析・評価についても今後取り組んでいく必要があるのではとの意見が出された。

○以上をもって、20時30分に閉会した。